

東関協04発第06号

2022年11月30日

お得意様各位

東関東生コン協同組合
理事長 諸角富美男



生コンクリート価格改定のごお願い

拝啓 貴社ますますご清栄の事とお慶び申し上げます。平素より、協組の共同販売事業にご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、東関東生コン協同組合は、本年の6月1日引合受付分より、3,000円/m³という大幅価格改定を実施させて頂きました。

かつて実施したことのない値上げ金額幅でしたが、お得意様各位のご理解の下で市場に浸透を致しております。お陰様をもちまして、建設物価調査会11月号において3,200円/m³アップした表示価格となりました。

しかしながら、ロシアウクライナ情勢に端を発した石炭等のエネルギーコスト高騰や先の見えない円安状態の影響を受けて、セメントメーカー各社より本年10月から大幅なセメント値上げが打ち出され、それに続いて、骨材各社や混和剤各社から強硬な値上げが実施されております。

また、輸送費・電力費・廃棄物処理費・等の製造コストの上昇に加えて、働き方改革に伴う人件費アップや輸送費の高騰が続き、生コン製造事業の存続が極めて困難な状況に陥っている現状でございます。

組合員各社は可能な限りのコストダウンに努めると共に、東関東生コン協同組合としては協組を挙げて構造改善事業に取り組んでまいり覚悟でございます。

つきましては、お得意様各位には大変なご迷惑をおかけ致しますが、事情ご賢察の上、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具